



No.6

柏市政や柏市の出来事についてご報告します。

山下洋輔新聞

柏市議会議員
無所属 山下洋輔
[HP] <http://y-yamasita.com>
[twitter] @yosukeyama

市議会議員は、どんな活動をしているか。どのような考え方で、活動しているか。報告していきます。

ドッグランの提案 —— 動物を大切にする心を育てよう

柏市では、動物愛護センター建設が計画されています。狂犬病対策として、保健所で野良犬を収容していました。今日、その役割は変わりつつあります。飼い主のマナー、しつけ方、新しい飼い主探し。そういう普及・啓発の教育的役割が期待されています。

ストレスにあふれる現代人。増え続ける一人暮らしの高齢者。アニマルセラピーなど動物とのふれあいが、注目を集めています。ペットを飼いたくても飼えない実情を抱えた人にとって、ドッグランや猫カフェは、心のいやしとなっています。

そこで、私は、動物愛護センターに、ドッグランを提案していきます。



【歴史に学ぶ】生類憐れみの令は、心の教育だった。

徳川綱吉は、生類憐れみの令を出し、犬小屋を作り財政を圧迫したと評判が悪い将軍です。しかし、歴史研究では高く評価されています。戦争・土木事業から、教育・文化事業に転換し、成熟した都市を築いたというものです。当時、江戸は100万人の世界有数の都市。治安、衛生、福祉が課題でした。人々の心がすさんでいる状況もありました。そんな中、捨て子禁止や捨て病人禁止が出されました。人を思いやるような心を育てるため、儒学の精神から出てきた法律だったのです。外からの規制をかけて縛っていくのではなく、人々が自発的によりよい生活をしていくと行動する社会にしていきたいという考え方で、この生類憐れみの令が出されたのです。

江戸が再評価されています。注目されるのは、教育や文化、人々のライフスタイルではないでしょうか。今、成熟した文化のあるまちが求められています。綱吉から学ぶ点は、大きいと感じます。

山下洋輔のプロフィール 1978年4月生まれ。34歳。

東葛飾高校卒業。早稲田大学教育学部卒。土浦日大高校にて教諭。

早稲田大学（博士課程）に進学し、教育学を研究。

「柏まちなかカレッジ」学長として市民大学を主宰し、地域の教育・文化を盛り上げている。

【趣味・特技】歴史散策、剣道（三段）、絵画、カポエイラ、三線、バイク、JAZZ鑑賞

※タイトルのイラストは、『ひとりごはんの背中』（講談社）で著者の能町みね子さんの取材を受け、描いて頂いたものを使用しています。

コミュニティ・ラジオ実現に向けて（2）

柏には空いている電波枠がないということで、これまでコミュニティFMを断念してきました。今、電波の状況も変わりつつあります。私は、総務省と相談し、まずは、エリアワンセグという形で、動き始めました。エリアワンセグは、被災した福島県南相馬市でも、取り組まれている通信インフラです。柏駅周辺では、防災無線は聞き取りにくい状況です。様々な通信手段が必要になってきます。

少人数でじっくり学び合う学校 —— 少子化時代の教育



手賀東小収穫祭の様子。
地域と一体となった教育が行われています。

柏市では、「小規模校の特色を活かした個別教育について」に取り組みます。柏市には、マンション建設で急激に児童数が増える学校がある一方で、全校児童が数十人という小規模校も存在します。そこで、柏市では、児童数の少ない手賀東小学校に、小規模特認校制度を活用し、他学区からも児童の受け入れを行うことにしました。大規模校がある一方で、少人数でじっくりと学び合う小規模校が存在するというのは、多様な教育体制が整った、深みのある自治体であると、私は考えます。

山下は、決算審査特別委員会委員になりました。

決算審査特別委員会とは、市の前年度決算について審査するために設置される特別委員会です。予算は、税金の使い方を決めることです。これに対し、決算は、税金をどのように使ったかを確認することです。議会には、自治体の意思を決める権限があります。この権限で条例を制定したり、予算・決算を審議し、承認したりします。

市議会には、議員全体の参加による本会議（いわゆる議会）と、各分野を話し合う委員会があります。山下は、教育民生委員会、放射能等災害特別委員会、決算審査特別委員会に所属しています。

【視察報告】「開かれた学級作り」と「教員の授業力向上」の仕組み



自由研究発表の練習風景。
表現する力、学ぶ力が養われています。

10月16日、千葉県館山市北条小学校のカリキュラム管理室を視察しました。北条小は、指導案や活動記録を、教員の反省とともに保存し、翌年に活かしています。学校の授業カリキュラムのPDCAサイクルを意識し、授業の質を保ち、効率的に授業研究に取り組める仕組みを築き上げてきました。個人の教員に任せられるのではなく、学校一体となって指導案を作成しています。これは、「開かれた学級作り」と「教員の授業力向上」につながります。

ボランティア募集！

山下洋輔は、クリーンな政治を目指しています。そのためには、皆様のお力が必要です。この山下洋輔新聞を配布してくださる方を募集しています。ご近所だけなど、何枚でもかまいません。地域をよりよくするため、一緒に活動しましょう。

連絡先

〒277-0005 柏 3-7-21 椎名ビル 407号室

TEL : 04-7170-0668 FAX : 03-6745-9416（※eFaxを使用） Mail : info@y-yamasita.com

以下、山下の活動や考えたことを報告しています。山下の日常の記録です。ご感想やご意見もお寄せ下さい。

[twitter] @yosukekeyama

[facebook] <http://facebook.com/yosukekeyama>